

国の緊急経済対策補正にかかる主な施策事業(抜粋)

地域防災力の向上と災害に強いまちづくりの推進

- | | |
|--|----------------------------------|
| ◎ 学校園施設の耐震化事業<学校管理部> | 2,665,130 千円 |
| ・ 従来の計画を1年前倒しし、平成26年度末までに緊急時の避難場所である学校園施設の耐震化を実施 | 債務(591,000 千円)
補正[217,170 千円] |
| 改築 2校、耐震補強 28校 | |
| ・ 体育館の天井等について、非構造部材の耐震化にも着手 | |
|
 | |
| ◎ 緊急交通路等の橋りょう耐震強化事業(拡充)<道路部> | 1,337,200 千円 |
| ・ 大規模地震災害発生時の救助・救援活動や医療・緊急物資輸送等の復旧活動を円滑かつ迅速に実施できるよう、緊急交通路等に架かる橋りょうを耐震強化 | 債務(899,000 千円)
補正[150,000 千円] |
| 「災害に強いまちづくり」を力強く推進するため、従来の計画を2年間前倒しし、平成29年度までに実施 | |
|
 | |
| ◎ 下水道総合地震対策事業<下水道部> | 1,062,700 千円 |
| ・ 施設の耐震補強工事や電気設備の高所移設、避難所等におけるマンホールトイレの設置、重要な幹線等の調査や耐震化工事(新設を除く)を実施 | 債務(600,000 千円)
補正[60,000 千円] |
| ・ 三宝下水処理場の防災拠点化に向けた実施設計 | |
|
 | |
| ◎ 新湊地区密集住宅市街地整備事業<都市整備部> | 109,226 千円 |
| ・ 消防活動困難区域の解消と不燃領域率の向上を図るため、多様な市街地整備手法を効果的に活用し、建て詰まり群の解消、主要生活道路の拡幅整備及び避難路の整備 | 補正[40,000 千円] |
|
 | |
| ◎ 宅地耐震化推進事業<開発調整部> | 0 千円 |
| ・ 大規模盛土造成地の状況について、平成24年度に改正された国のガイドラインを踏まえ、最新のデータを活用し大規模盛土造成地マップを作成 | 補正[3,600 千円] |

良好な居住環境の形成

- | | |
|-----------------------|------------------|
| ◎ 都市公園の整備事業<公園緑地部> | 1,113,811 千円 |
| ・ 原池公園 基本計画検討など | 補正[2,161,780 千円] |
| ・ 天神公園 用地測量など | |
| ・ 新堀公園 基本設計、土砂搬入路整備など | |

- 市営住宅建替事業<住宅部> 1,019,721 千円
- ・ 小阪住宅及び協和町・大仙西町住宅において、良質な住宅ストックの確保及び良好な住環境の形成を目的とし、省エネルギー化、バリアフリー化、耐震性が確保された住宅へ更新するため、老朽化した市営住宅の建替を実施 債務(2,140,000 千円)
補正[1,148,951 千円]

市民の環境文化の創造

- ◎ 小中学校への太陽光発電設置事業<環境都市推進室> 626 千円
- ・ 深井中央中学校外10校への太陽光発電システムの設置工事等を実施 補正[211,000 千円]

人と環境に優しい交通体系の構築など低炭素型都市構造への変革

- ◎ 自転車通行環境整備事業(拡充)<自転車まちづくり推進室> 123,256 千円
- ・ 環境負荷の少ない都市交通の重要な手段である自転車の通行空間の連続性を確保したネットワークを形成 補正[40,420 千円]
 - ・ 歩行者の安全を第一とし、自転車利用者の安全にも配慮した自転車通行環境を整備

利便性向上に向けた総合的な交通ネットワークの形成

- ◎ 都市計画道路の整備<道路部> 2,978,613 千円
- ・ 事業中路線の整備ほか(道路築造工事、用地買収など) 債務(293,000 千円)
補正[338,000 千円]
(築港天美線、諏訪森神野線、南花田鳳西町線、新家日置荘線、錦浜寺南町線、大阪河内長野線)
 - ・ 新市建設計画に係る路線(道路築造工事、用地買収など)
(草尾南野田線、西藤井寺線(向陵多治井線))

歴史・文化資源を活かしたまちの賑わいの創出

- ◎ 文化観光拠点整備事業<観光部、文化部> 654,241 千円
- ・ 歴史・文化資源が集積する旧市街地の中心に位置する旧市立堺病院跡地において、千利休・与謝野晶子をテーマとする文化施設や観光案内施設などを整備 債務(2,399,000 千円)
補正[541,500 千円]
公共施設に関する展示制作、建築工事、周辺道路整備、埋蔵文化財調査など